

令和4年度

# 議会要覧



南陽市議会事務局



この市章は南陽市の「ナ」を紋章化し、市民の団結と融和を図り市の限りない発展を象徴したものです。

(昭和42年4月1日制定)

## 南陽市民憲章

わたくしたちは、美しい自然と太陽に恵まれた南陽の市民です。

南陽市は、北に丘陵、南に沃野、すぐれた伝統と歴史をもった未来あるまちです。

わたくしたちは、このまちの市民であることに誇りをもち、より豊かな住みよいまちを築くために、力をあわせ、進んでこの憲章をまもります。

1. 緑と水を大切にし、きれいなまちをつくります。
1. 心とからだをきたえ、明るいまちをつくります。
1. きまりを守り、たすけあって楽しいまちをつくります。
1. 働くことに誇りをもち、豊かなまちをつくります。
1. 教養を深め、かおり高い文化のまちをつくります。

(昭和51年5月1日制定)

# 目 次

地 勢・沿 革	1
I 市 の 概 要	3
II 議 会	
1 議員の構成	4
2 議員名簿	5
3 議会の構成	6
4 議会の運営	8
5 印刷物	8
6 特別職報酬及び給料	9
7 旅費・調査費・その他	9
8 歴代議長	10
9 歴代副議長	11
10 歴代事務局長	12
11 議会事務局	12
III 議会活動状況	
1 議会開催状況	13
2 議案提出状況	14
3 議案・議決状況	15
4 請願処理状況	15
5 一般質問者数	15
6 傍聴者数	15
7 一般質問	16
8 議員発議状況及び審査結果	18
9 各常任委員会等行政視察状況	18
10 行政視察来市状況	18
IV 行 財 政	
1 歴代市長	19
2 歴代助役・副市長	19
3 歴代収入役	19
4 南陽市行政機構図	20
5 令和4年度 議会費（当初予算）	22
6 令和4年度 一般会計（当初予算）	23
7 令和4年度 各会計予算	25
8 令和4年度 一般会計歳出予算（性質別予算）	26

## 地勢・沿革

南陽市は、東に奥羽山脈をひかえ、南から西にかけて吾妻山系と飯豊山系に囲まれた山形県南部の置賜盆地に位置し、北部は山地で南に沃野が開け気候にも恵まれており、米、野菜、果樹などの栽培に適している。

また、風光明媚な県南県立自然公園や赤湯温泉など、豊富な観光資源を有する地理的条件に恵まれ、鉄道道路交通網にも恵まれた県南地方の要衝の地にある。

市内の長岡丘陵からは、約1万数千年位前（旧石器時代）の石器が発見されており、既にこの頃には人間が住んでいたと考えられ、この当時の人口は、今の南陽市地域では、おそらく10人とか20人位であったと考えられる。

土器を使うようになった縄文時代（約12,000～2,000年位前）の遺跡は、須刈田の大野平遺跡や宮内の久保遺跡など市内に70カ所以上あり、当時の住居跡や土器（生活用具）石器（生産、狩り、信仰の用具）など数多く発見されている。

今から約2,000年位前（弥生時代）になると、菰生田出土の石包丁（石製の穂つみ具）が示すとおり、この地方にも稲作文化が伝わった。

農業生産力が高まった次の古墳時代（4～8世紀）には、はじめに長岡の稲荷森古墳（全長96mの前方後円墳、国指定史跡）、その後に上野や二色根地区の小型の古墳がつけられた。

奈良時代、平安時代（8～12世紀）には、政治や行政の仕組みも大分整い、市内郡山地区には当時の郡役所があったと考えられている。

また、宮内の熊野大社や、赤湯の薬師寺の創建も9世紀ごろと伝えられているように、仏教文化が栄えるとともに、文字、税など、今の生活の原形がつけられた時代である。

武家政治の鎌倉時代（1192年～）には、幕府は大江時広を当地方（長井荘）の地頭に任じ、以後八代もその支配は続いた。

また、このころからこのあたりを北条郷と呼んでいたことが古文書からうかがい知ることができる。

14世紀、室町時代になると、天授6年（1380年）、伊達氏の支配に変わる。これらの時代の仏教信仰の深さは、竹原の「正元元年大日板碑」（県内最古、県指定）他、数多い板碑などによりしのばれる。

戦国時代にかけての伊達氏の支配は、宗遠から独眼竜として知られる政宗が岩出山に移封されるまで211年間も続いた。

のち、蒲生氏が7年間支配、1598年から明治維新にいたるまで上杉氏の支配となる。この時代に市内各地の特色が生まれた。

明治2年、版籍奉還とともに上杉茂憲が藩知事に任ぜられたが、地方は従来どおり代官制であった。

明治4年7月廃藩置県によって米沢県に、同年11月置賜県と改められるとともに五郡制を廃し27区小区に分割、明治6年28区小区に分けた。

昭和30年、宮内町、漆山村、吉野村、金山村が合併し宮内町、沖郷村と梨郷村が合併し和郷村、赤湯町と中川村が合併し赤湯町となった。

昭和42年4月1日、宮内町、赤湯町、和郷村の2町1村が合併し、山形県下13番目の市、南陽市が発足した。

新市名については、当時の県知事安孫子藤吉氏が名づけ親となり、「南陽の菊水」から「北に丘陵・南に沃野、まことに住みよいところ」の字義をもって「南陽市」と命名された。

## アクセスマップ



### 車をご利用の方

- ◆東京 …… (東北自動車道 約4時間) …… 福島大笹生IC …… (東北中央自動車道 約40分) …… 南陽市
- ◆新潟 …… (国道113号 約2時間20分) …… 南陽市
- ◆仙台 …… (東北自動車道 約1時間) …… 山形蔵王IC …… (国道13号 約1時間) …… 南陽市
- ◆仙台 …… (東北自動車道 約30分) …… 白石IC …… (国道113号 約1時間20分) …… 南陽市

### 列車をご利用の方

- ◆JR東京駅 …… (山形新幹線 約2時間30分) …… JR赤湯駅

### 空港をご利用の方

- ◆山形空港 …… (国道13号 約1時間10分) …… 南陽市
- ◆仙台空港 …… (有料道路 約2時間) …… 南陽市

# I 市の概要

- 1 市制施行 昭和42年4月1日
- 2 人口 30,148人 (男14,626人・女15,522人)  
世帯数 11,448世帯  
(令和4年4月1日現在)
- 3 面積 160.52km<sup>2</sup>

土地利用状況 (地目別面積)

(単位: km<sup>2</sup>)

田	畑	宅地	池沼	山林	牧場	原野	雑種地	その他	計
19.71	14.00	8.90	0.20	80.63	0.46	3.84	4.69	28.09	160.52

令和3年1月1日現在

## 4 産業別就業者数

年次 産業	平成12年		平成17年		平成22年		平成27年	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
総数	18,886	100%	18,089	100%	16,344	100%	16,419	100%
第1次	2,561	13.6	2,234	12.3	1,840	11.3	1,696	10.3
第2次	6,919	36.6	6,055	33.5	5,217	31.9	5,368	32.7
第3次	9,405	49.8	9,734	53.8	9,123	55.8	9,309	56.7
分類不能	1	0	66	0.4	164	1.0	46	0.3

(国勢調査より)

## 5 都市形態 平地農村都市

## 6 市の木 (さくら)



◎赤湯温泉桜まつり

日本古来から愛され、春を象徴する花として市民のだれもが親しみ、心のよりどころとしてきた樹木で、昭和62年4月1日、市の木として制定。

## 市の花 (きく)



◎菊まつり

伝統ある“南陽の菊まつり”にちなみ、市の花としてふさわしく、昭和62年4月1日、市の花として制定。

## Ⅱ 議 会

### 1 議員の構成

#### (1) 議員数

条例定数	17人	(平成24年の一般選挙より)
現員数	17人	

#### (2) 任期

現議員	令和2年4月1日～令和6年3月31日
正副議長	議員申し合わせにより2年(再任妨げない)
常任委員会	委員会条例第3条により2年
議会運営委員会	常任委員の任期に準用

#### (3) 党派別議員

(令和4年4月5日現在)

党派別	人員	会派別	人員
自由民主党	1	政風会	4
公明党	1	保友クラブ	3
日本共産党	1	倫政会	2
立憲民主党	1	真政会	3
無所属	13	会派に所属していない議員	5
計	17	計	17

#### (4) 年齢別議員数

(令和4年4月5日現在)

年齢(歳)	～50	50～55	56～59	60～65	66～69	70～75	76～79	80～	計
人員	0	0	2	1	4	8	1	1	17

・最低年齢56歳 ・最高年齢82歳 ・平均年齢70歳

#### (5) 当選回数別議員数

(令和4年4月1日現在)

回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
人員	2	2	4	4	2	1	0	0	2	17

## 2 議員名簿

議 長 船 山 利 美

副議長 梅 川 信 治

議 席 順

(令和4年4月5日現在)

NO	議員氏名	生年月日	年齢	住 所	電 話	所属政党	当選
1	伊 藤 英 司	S37. 10. 23	5 9	南陽市長岡632-4	43-4234	公明党	1
2	佐 藤 憲 一	S21. 11. 26	7 5	南陽市高梨429-1	43-2134	無所属	1
3	山 口 裕 昭	S40. 8. 14	5 6	南陽市若狭郷屋848-22	40-2506	無所属	2
4	島 津 善衛門	S29. 1. 28	6 8	南陽市金山735	45-3409	無所属	2
5	高 岡 亮 一	S22. 5. 22	7 4	南陽市宮内3572	47-2202	無所属	3
6	高 橋 一 郎	S31. 1. 7	6 6	南陽市櫛塚587-10	43-2559	立憲民主党	3
7	船 山 利 美	S29. 2. 22	6 8	南陽市梨郷1298-2	47-7672	無所属	3
8	山 口 正 雄	S23. 11. 2	7 3	南陽市宮内2421-16	47-3740	無所属	3
9	片 平 志 朗	S27. 7. 31	6 9	南陽市宮内2992-1	47-4828	無所属	4
10	梅 川 信 治	S24. 7. 29	7 2	南陽市三間通1222-9	43-3651	無所属	4
11	川 合 猛	S22. 1. 25	7 5	南陽市川樋2745-内2	49-2648	無所属	4
12	高 橋 弘	S21. 10. 17	7 5	南陽市下荻353-1	41-2207	無所属	4
13	板 垣 致江子	S27. 4. 3	7 0	南陽市蒲生田1370-3	47-4521	無所属	5
14	高 橋 篤	S27. 1. 16	7 0	南陽市蒲生田867	47-2508	無所属	5
15	遠 藤 榮 吉	S33. 8. 25	6 3	南陽市宮内386	47-2861	無所属	6
16	佐 藤 明	S20. 9. 25	7 6	南陽市二色根79-4	43-6199	日本共産党	9
17	殿 岡 和 郎	S14. 10. 2	8 2	南陽市荻830	41-2440	自由民主党	9

### 3 議会の構成

#### (1) 常任委員会

委員会	定数 (人)	現員 (人)	所管事項
総務	5	5	総務課、みらい戦略課、財政課、税務課、総合防災課、会計課、選挙管理委員会事務局及び監査委員事務局の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項に関する調査及び議案、請願、陳情等を審査する。
文教厚生	6	6	市民課、福祉課、すこやか子育て課及び教育委員会事務局の所管に属する事項の調査及び議案、請願、陳情等を審査する。
産業建設	6	6	農林課、商工観光課、建設課、上下水道課及び農業委員会事務局の所管に属する事項の調査及び議案、請願、陳情等を審査する。

#### (2) 委員会名簿

(令和4年4月5日現在)

総務常任委員会(5)		文教厚生常任委員会(6)	
委員長	山口裕昭	委員長	片平志朗
副委員長	板垣致江子	副委員長	佐藤憲一
委員	高岡亮一	委員	伊藤英司
委員	船山利美	委員	梅川信治
委員	高橋篤	委員	高橋弘
		委員	遠藤榮吉

産業建設常任委員会(6)			
委員長	島津善衛門	副委員長	高橋一郎
委員	山口正雄	委員	川合猛
委員	佐藤明	委員	殿岡和郎



#### 4 議会の運営

##### (1) 議会運営委員会

- ・委員数…………… 5人
- ・構成…………… 会派の所属議員数での按分
- ・開催時期…………… 原則、議会開会3日前に開催する。(土日及び祝日の時は前日開催)

##### (2) 一般質問

- ・通告書提出期限…………… 議運開催日2日前の正午まで。(受付は通告書提出期限の1週間前からとする。)ただし3月定例会については、議運開催日の午前10時までとする。
- ・質問通告書の記載内容…………… 質問要旨はできるだけ詳細に記載し、確答を得られるよう配慮するものとする。
- ・質問方式及び時間…………… 一問一答方式で、初回のみ登壇し、一括質問一括答弁とする。また、時間は質疑答弁合計50分以内とする。
- ・発言の順序…………… 通告受付順とする。

##### (3) 予算の審査

- ・一般、特別、企業会計とも予算特別委員会に付託し審査する。

##### (4) 決算の審査

- ・一般、特別、企業会計とも9月定例会で決算特別委員会に付託し審査する。

##### (5) 請 願

- ・提出期限は、議運開催日2日前の正午とし、それ以降に提出されたものは、次の定例会で審査する。
- ・請願文書表は、全文記載する。

##### (6) 陳情・要望

- ・陳情書、要望書についてはコピーしたものを配布のみとする。

#### 5 印 刷 物

##### (1) 会 議 録

- ・業者に委託 ・A4判 横2段組 ・70部作成 ・予算990千円

##### (2) 議 会 報

- ・年4回 定例会毎に発行(臨時号発行もある)
- ・11,500部発行(地区長を通じて市内全世帯に配布)・予算1,192千円
- ・編集は、常任委員会毎に選出された議会報編集委員6人によるものとする。

6 特別職報酬及び給料

(単位:千円)

職名	H元年4.1 改正	2.4.1 改正	4.4.1 改正	6.6.1 改正	9.4.1 改正	18.9.21 改正	27.4.1 改正	30.10.1 改正
議長	340	360	400	425	435			
副議長	305	322	355	375	385			
議員	285	300	330	350	360			
市長	700	770	850	900	920	① (460)	③ (828)	④ (828)
副市長 (H19.4.1~)	535	580	640	680	695	① (347)		
収入役	460	500	540	580	595	18.10.1 ~ 廃止		
教育長 (給料)	440	470	510	540	550	② 18.12.21改正 (385)		

※①市長・副市長の( )は減額時の報酬額。H18.9.1~H22.7.29まで50%を減額。

②教育長の( )は減額時の給料額。H18.12.1~H22.7.29まで30%を減額。

③市長( )は減額時の報酬額。H27.4.1~H30.7.29まで10%を減額。

④市長( )は減額時の報酬額。H30.10.1~R4.7.29まで10%を減額。

区分	期 末 手 当		
	6 月	1 2 月	計
支給割合	$\frac{160.0}{100}$	$\frac{160.0}{100}$	$\frac{320.0}{100}$
加算割合	$\frac{140}{100}$		

(令和3年11月29日改正)

7 旅費・調査費・その他

○ 調査旅費

・ 常任委員会	1人年額	120,000円
・ 議会運営委員会	〃	120,000円
・ 議会報編集委員会	〃	70,000円

○ 補助金

・ 政務活動費 1人月額10,000円 5月に当該年度分を会派に交付

○ 費用弁償

区分	日 当 (1日)	宿泊料 (1夜)	車 賃 (1km)
議長・市長	3,000円	14,800円	37円
副議長・副市長	2,700円	13,100円	
議員	2,600円		

○ 交際費 ・ 議会 800千円 ・ 市 1,300千円

## 8 歴代議長

代位	氏名	生年月日	就任年月日	退任年月日
初代	長嶋松五郎	M. 37. 11. 10	S. 42. 4. 1	S. 43. 3. 31
2	長島総兵衛	M. 43. 4. 30	43. 4. 12	47. 3. 31
〃	〃	〃	47. 4. 7	49. 4. 8
3	青木清信	M. 43. 3. 3	49. 4. 8	51. 3. 31
〃	〃	〃	51. 4. 8	53. 2. 4
4	小川宮次	M. 35. 11. 28	53. 2. 8	53. 4. 3
〃	〃	〃	53. 4. 3	55. 3. 31
5	山口五三郎	T. 8. 3. 28	55. 4. 8	57. 4. 5
〃	〃	〃	57. 4. 5	59. 3. 31
〃	〃	〃	59. 4. 6	61. 4. 2
〃	〃	〃	61. 4. 2	63. 3. 31
6	高橋吉美	T. 14. 11. 7	63. 4. 5	H. 2. 4. 5
〃	〃	〃	H. 2. 4. 5	4. 3. 31
〃	〃	〃	4. 4. 7	6. 4. 5
7	荒井幸昭	S. 15. 6. 23	6. 4. 5	8. 3. 31
〃	〃	〃	8. 4. 5	10. 4. 6
8	渡部敬	S. 6. 8. 3	10. 4. 6	12. 3. 31
9	小林啓市	S. 11. 9. 12	12. 4. 7	14. 4. 5
10	栗原晴峰	S. 22. 4. 14	14. 4. 5	16. 3. 31
11	塩田秀雄	S. 27. 12. 11	16. 4. 7	18. 4. 7
12	小野健一郎	S. 18. 9. 3	18. 4. 7	20. 3. 31
13	伊藤俊美	S. 16. 2. 10	20. 4. 4	22. 4. 6
〃	〃	〃	22. 4. 6	24. 3. 31
14	遠藤榮吉	S. 33. 8. 25	24. 4. 4	26. 4. 4
〃	〃	〃	26. 4. 4	28. 3. 31
15	田中貞一	S. 26. 1. 26	28. 4. 6	30. 4. 6
16	高橋弘	S. 21. 10. 17	30. 4. 6	R. 2. 3. 31
17	高橋篤	S. 27. 1. 16	R. 2. 4. 6	4. 4. 5
18	船山利美	S. 29. 2. 22	4. 4. 5	在職中

9 歴代副議長

代位	氏名	生年月日	就任月日	退任月日
初代	船山新助	M. 31. 8. 8	S. 42. 4. 1	S. 43. 3. 31
2	遠藤東平	T. 5. 11. 7	43. 4. 12	47. 3. 31
〃	〃	〃	47. 4. 7	49. 4. 8
3	須貝庄作	M. 41. 12. 16	49. 4. 8	50. 4. 4
4	佐藤忠三郎	M. 42. 10. 17	50. 5. 13	51. 3. 31
〃	〃	〃	51. 4. 8	53. 4. 3
5	小林富市	M. 42. 1. 20	53. 4. 3	55. 3. 31
6	武田三郎	S. 4. 8. 22	55. 4. 8	57. 4. 5
〃	〃	〃	57. 4. 5	59. 3. 31
7	高野真雄	T. 4. 11. 20	59. 4. 6	61. 4. 2
8	高橋吉美	T. 14. 11. 7	61. 4. 2	63. 3. 31
9	加藤馨	S. 6. 10. 20	63. 4. 5	H. 2. 4. 5
10	嶋貫幸男	S. 3. 3. 15	H. 2. 4. 5	4. 3. 31
11	大坂正十四	T. 14. 9. 22	4. 4. 7	6. 4. 5
12	岩井一敏	S. 16. 1. 27	6. 4. 5	8. 3. 31
13	渡部敬	S. 6. 8. 3	8. 4. 5	10. 4. 6
14	五十嵐諒	S. 22. 2. 13	10. 4. 6	12. 3. 31
15	殿岡和郎	S. 14. 10. 2	12. 4. 7	14. 4. 5
16	小野田貞一	S. 5. 2. 24	14. 4. 5	16. 3. 31
17	伊藤俊美	S. 16. 2. 10	16. 4. 7	18. 4. 7
18	鈴木英昭	S. 17. 9. 14	18. 4. 7	20. 3. 31
19	桑原仁	S. 23. 2. 05	20. 4. 4	22. 4. 6
〃	〃	〃	22. 4. 6	24. 3. 31
20	田中貞一	S. 26. 1. 26	24. 4. 4	26. 4. 4
21	高橋篤	S. 27. 1. 16	26. 4. 4	28. 3. 31
22	高橋弘	S. 21. 10. 17	28. 4. 6	30. 4. 6
23	川合猛	S. 22. 1. 25	30. 4. 6	R. 2. 3. 31
24	船山利美	S. 29. 2. 22	R. 2. 4. 6	2. 4. 5
25	梅川信治	S. 24. 7. 29	4. 4. 5	在職中

10 歴代事務局長

代位	氏名	就任月日	退任月日	摘要
初代	山田 貞雄	S.42. 4. 1	S.47. 3. 31	
2	阿部 内蔵之助	47. 4. 1	52. 3. 31	
3	清水 辰雄	52. 4. 1	54. 3. 31	
4	斎藤 武	54. 4. 1	61. 3. 31	
5	竹田 光雄	61. 4. 1	62. 5. 31	
6	志藤 和光	62. 6. 1	H. 1. 3. 31	
7	笹木 明夫	H. 1. 4. 1	4. 3. 31	
8	桑原 弘	4. 3. 31	6. 3. 31	
9	平 宮雄	6. 4. 1	8. 3. 31	
10	清水 勝美	8. 4. 1	10. 3. 31	
11	長岡 昭広	10. 4. 1	15. 3. 31	
12	鈴木 勝	15. 4. 1	17. 3. 31	
13	樋口 一志	17. 4. 1	18. 3. 31	
14	佐藤 正昌	18. 4. 1	20. 3. 31	
15	須藤 公一	20. 4. 1	22. 3. 31	
16	斉藤 彰助	22. 4. 1	24. 3. 31	
17	中條 晴雄	24. 4. 1	25. 3. 31	
18	大沼 豊広	25. 4. 1	26.12.31	
19	尾形 真人	27. 1. 1	30. 3. 31	
20	高梨 敏彦	30. 4. 1	R. 3. 3. 31	
21	安部 真由美	R. 3. 4. 1	在職中	

11 議会事務局

(1) 構成及び人員 【定数6人】 【現員数4人】

事務局長 —— 事務局長補佐 ———— 庶務係長 —— 書記1人  
 (議事係長)

○ 職員数 (令和4年4月1日現在)

	市長 部局	議会	教委	農委	選挙	監査	公営	合計
定数	271	6	87	8	3	3	23	401
職員数	198	4	54	4	2	2	18	282

(2) 議会棟の現況 昭和57年4月25日竣工

○ 議会棟面積等

議席	30席	議長・副議長室	36.5 m <sup>2</sup>
執行部席	30席	議長公室	71.5 m <sup>2</sup>
速記者席	2席	議員控室(1室)	113.0 m <sup>2</sup>
一般傍聴席	41席	議員全員協議会室	109.5 m <sup>2</sup>
記者席	5席	委員会室(2室)	74.0 m <sup>2</sup>
事務室	39.8 m <sup>2</sup>	図書室	39.0 m <sup>2</sup>
議場	217.5 m <sup>2</sup>	モニタ一室	12.5 m <sup>2</sup>
		傍聴席	61.5 m <sup>2</sup>

### Ⅲ 議会活動状況(令和3年分)

#### 1 議会開催状況

区分	会期日程	会期日数	本会議日数	議案件数			決議態様						本会議時間数	
				市長提案	議員提案	計	可決	同意	認定	承認	撤回	その他		
定例会	3月	3月 2日 ～19日	18	4	31	2	33	29	2		1		1	8:11
	6月	6月 2日 ～21日	20	4	14	1	15	6	1		1		7	6:06
	9月	9月 1日 ～21日	21	4	28	3	31	19	3	8			1	6:24
	12月	12月 2日 ～21日	20	4	12		12	12						6:29
	小計		79	16	85	6	91	66	6	8	2		9	27:10
臨時会	1回	4月21日	1	1	4		4	4						0:34
	2回	5月21日	1	1	3		3	3						0:24
	3回	11月29日	1	1	3		3	2			1			0:43
	小計		3	3	10		10	9			1			1:41
合計		82	19	95	6	101	75	6	8	3		9	28:51	

## 2 議案提出状況

区 分		議 決 事 件										
		条 例	予 算	決 算	意 見 書	決 議	専決処分		同 意	契 約	そ の 他	合 計
							条例	予算				
定 例 会	3月	12	15		1			1	2		2	33
	6月	1	2		1			1	1		9	15
	9月	6	9	8	3				3		2	31
	12月	5	4								3	12
	小計	24	30	8	5			2	6		16	91
臨 時 会	1回	3	1									4
	2回		1							1	1	3
	3回	2						1				3
	小計	5	2					1		1	1	10
合 計		29	32	8	5			3	6	1	17	101

### 3 議案・議決状況

#### (1) 市長提出付議事件数

区	分	原案可決	修正可決	否決	継続審議	審議未了	撤回	件数合計
地方自治法第96条1項議決事件	条 例(1号)	29						29
	予 算(2号)	32						32
	決 算(3号)	8						8
	4号から14号までの議案	3						3
専 決 処 分 案 件		3						3
地方自治法第96条1項15号及び96条2項を含むその他すべての議案		20						20
合 計		95						95

#### (2) 議員提出付議事件数

区 分	原案可決	修正可決	否 決	継続審議	審議未了 撤 回 そ の 他	合 計
条 例						
規 則	1					1
意 見 書	5					5
決 議						
そ の 他						
合 計	6					6

### 4 請願処理状況

採 択	不採択	翌年へ繰越	取り下げ	審議未了	受案件数
4	1				5

### 5 一般質問者数

3月定例会 (2日)	6月定例会 (2日)	9月定例会 (2日)	12月定例会 (2日)	合 計 (8日)
7人	6人	5人	7人	25人

### 6 傍聴者数

(報道関係者除く)

3 月 定例会	6 月 定例会	9 月 定例会	12 月 定例会	臨時会	合 計
16 人	7 人	10 人	8 人	0 人	41人

7 一般質問

3月定例会

質 問 者	質 問 事 項
佐藤 憲一	1. 防災対策について 2. 南陽市ゼロカーボンシティ宣言の対応について
山口 正雄	1. スマートインターチェンジと産業団地について
島津 善衛門	1. 「第6次南陽市総合計画」「まち・ひと・しごと創生総合戦略」について 2. 「教育振興計画」（これからの時代の学校教育はどうなるのか）について
片平 志朗	1. 生活困窮者自立支援制度の拡充について 2. 施政方針のSDG sの取り組みについて
佐藤 明	1. 介護保険「第8期」の課題と制度改革について
高岡 亮一	1. コロナワクチンの接種について 2. 「施政方針」を読んで
高橋 一郎	1. 今般の施政方針の中で、災害復旧、都市計画道路など山形県が実施主体となる事業の推進において、その連携強化に関して 2. 本市における発達障がい児の現状と山形県に対する要望について 3. 国・県への要望等にあたり、要望事項として反映できなかった場合の対処について

6月定例会

質 問 者	質 問 事 項
山口 裕昭	1. コロナ禍における経済対策について
島津 善衛門	1. 第6次南陽市総合計画 自然の豊かさを守る 里山の保全・管理 2. 学校施設のバリアフリー化
高橋 一郎	1. 協働のまちづくりをめざして
板垣 致江子	1. 災害対策、福祉避難所について 2. 「生理の貧困」について

佐藤 明	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 新型コロナウイルス感染対策、自粛要請などで打撃をこうむっている全ての中小企業、個人事業者、労働者に対して十分な補償と生活支援の対策について</li> <li>2. ワクチン接種の状況について</li> </ol>
高岡 亮一	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. コロナ禍について</li> <li>2. 「内発的地域振興」のために</li> </ol>

9月定例会

質問者	質問事項
山口 裕昭	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 持続可能な開発目標（SDGs）の取組について</li> <li>2. コロナ対策について</li> </ol>
片平 志朗	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ヤングケアラーの問題と対策について</li> <li>2. 「気候変動適応法」の推進について</li> </ol>
島津 善衛門	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 令和3年度施政方針 新たな日常（ニューノーマル）を構築する 地域内経済循環の向上と地域課題の解決</li> <li>2. 令和3年度施政方針 健やかで安心な暮らし・子育てを実現する</li> </ol>
高橋 一郎	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「おきタク」などの準公共交通の推進について</li> <li>2. 生まれ変わる（仮称）宮内地区地域交流センターについて</li> <li>3. RPA（ロボテック・プロセス・オートメーション）活用による事務効率促進等について</li> </ol>
佐藤 明	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 農業問題と食糧支援対策について</li> </ol>

12月定例会

質問者	質問事項
山口 裕昭	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 来年の7月に任期満了を迎える市長選挙について</li> <li>2. アフターコロナに向けた経済対策について</li> <li>3. 南陽市ゼロカーボンシティについて</li> </ol>
佐藤 憲一	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第6次南陽市総合計画、まちづくり（地域づくり）について</li> </ol>
島津 善衛門	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. シビックテック推進への取り組み</li> <li>2. 科学的介護の導入現状</li> <li>3. 農業従事者の高齢化問題</li> <li>4. 自主防災組織の活性化</li> </ol>
山口 正雄	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 少子化の中での持続可能な中学校部活動について</li> </ol>

質 問 者	質 問 事 項
高 橋 一 郎	1. 旧ハイジアパークから烏帽子山公園一帯の整備について
佐 藤 明	1. 来年度の予算編成について 2. 来年度の予算編成にあたり、次の項目が緊急で重要課題かと考えますが、市長の考え、ご見解は 3. 介護保険について
高 岡 亮 一	1. コロナ禍出口戦略を問う 2. 南陽市における遺跡・文化財保護について

#### 8 議員発議状況及び審査結果

区 分	発議番号	件 名	審査結果
3月定例会	第1号	南陽市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決
3月定例会	第2号	安全・安心で、ゆきとどいた教育実現につながる30人学級の実現を求める意見書提出について	原案可決
6月定例会	第3号	新型コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策を求める意見書の提出について	原案可決
9月定例会	第4号	最低賃金の引き上げと中小企業支援の拡充を求める意見書提出について	原案可決
9月定例会	第5号	米の需給調整に関する意見書の提出について	原案可決
9月定例会	第6号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について	原案可決

#### 9 各常任委員会等行政視察状況 実施なし

#### 10 行政視察来市状況

月 日	議 会 名	調 査 事 項	人数 (内随行)
10月18日	山形県山形市	1. 沖郷地区地域公共交通運行協議会による「おきタク」の運営状況について	4(3)

## IV 行 財 政

### 1 歴代市長

代 位	氏 名	生 年 月 日	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	摘 要
職 務 執 行 者	佐 藤 義 一	M. 35. 11. 3	S. 42. 4. 1	S. 42. 4. 17	S. 42. 4. 1 市制施行
初 代	〃	〃	S. 42. 4. 28	S. 50. 3. 29	
2	遠 藤 東 平	T. 5. 11. 7	S. 50. 4. 28	S. 53. 3. 10	
3	須 藤 直 一 郎	M. 39. 11. 22	S. 53. 4. 16	S. 53. 6. 15	
4	新 山 昌 孝	T. 15. 6. 8	S. 53. 7. 30	S. 61. 7. 29	
5	大 竹 俊 博	S. 14. 12. 2	S. 61. 7. 30	H. 10. 7. 29	
6	荒 井 幸 昭	S. 15. 6. 23	H. 10. 7. 30	H. 18. 7. 29	
7	塩 田 秀 雄	S. 27. 12. 11	H. 18. 7. 30	H. 26. 7. 29	
8	白 岩 孝 夫	S. 44. 1. 29	H. 26. 7. 30	在 職 中	

### 2 歴代助役（～H19. 3. 31）・副市長（H19. 4. 1～）

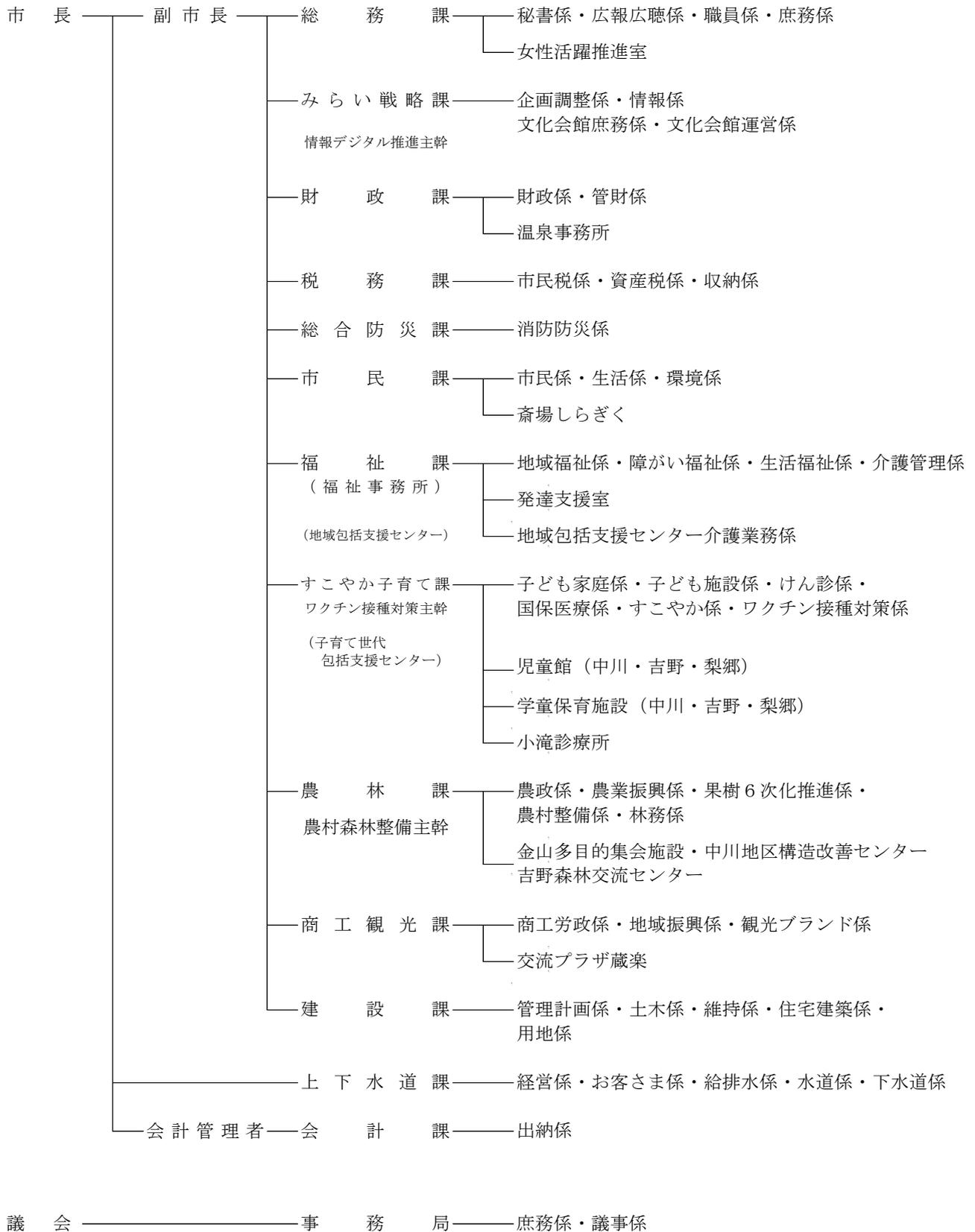
代 位	氏 名	生 年 月 日	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	摘 要
初 代	三 浦 玄 一	M. 44. 10. 15	S. 43. 11. 1	S. 51. 10. 31	
2	鈴 木 繁 次	T. 8. 3. 18	S. 53. 1. 1	S. 53. 2. 2	
3	村 山 純 一	T. 12. 11. 12	S. 53. 6. 1	S. 61. 5. 31	
4	滝 澤 政	S. 3. 10. 11	S. 62. 6. 1	H. 7. 3. 31	
5	笹 木 明 夫	S. 9. 2. 8	H. 7. 4. 1	H. 9. 3. 31	
6	高 山 和 夫	S. 12. 3. 15	H. 9. 5. 1	H. 13. 4. 30	
7	大 場 忠 夫	S. 20. 11. 20	H. 15. 4. 1	H. 18. 7. 29	
8	柴 田 誠	S. 20. 1. 29	H. 18. 10. 1	H. 22. 9. 30	
9	安 達 正 司	S. 27. 4. 2	H. 23. 4. 1	H. 26. 7. 29	
10	大 沼 豊 広	S. 30. 2. 3	H. 27. 1. 1	在 職 中	

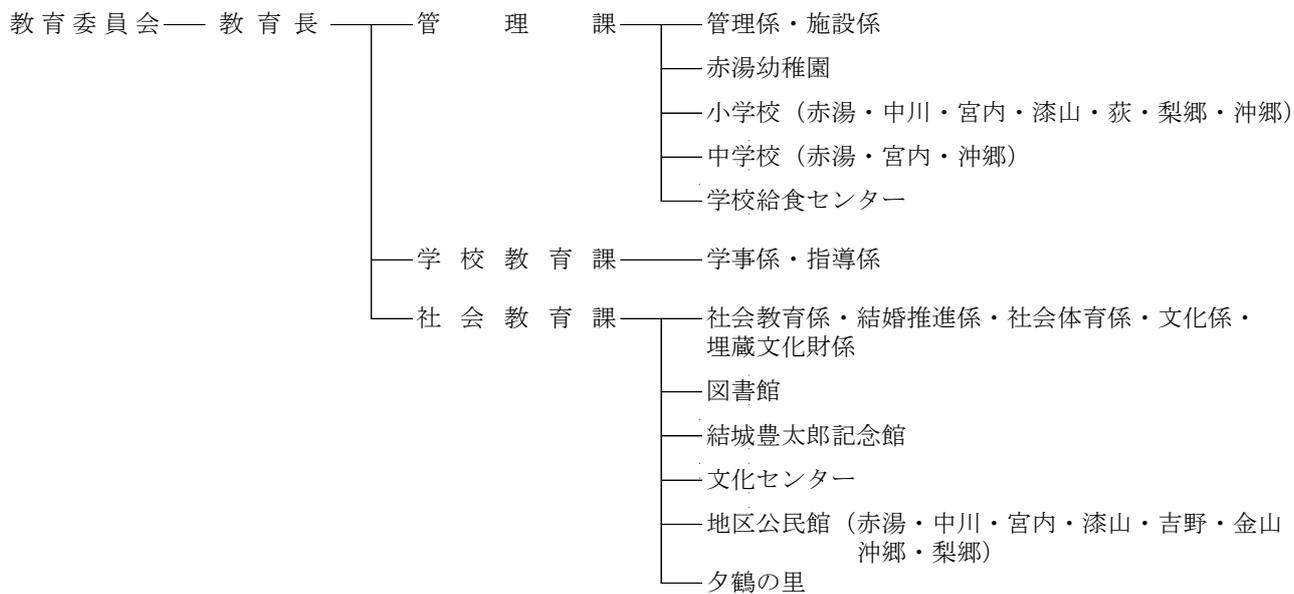
### 3 歴代収入役

代 位	氏 名	生 年 月 日	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日	摘 要
初 代	近 野 伊 重	M. 40. 5. 13	S. 42. 7. 1	S. 46. 6. 30	
2	新 山 清 一	T. 4. 2. 15	S. 46. 10. 1	S. 50. 9. 30	
3	佐々木 富次郎	T. 7. 6. 11	S. 50. 10. 1	S. 54. 9. 30	
4	殿 岡 廣 司	T. 12. 2. 8	S. 55. 4. 1	S. 61. 8. 31	
5	滝 澤 政	S. 3. 10. 11	S. 61. 10. 1	S. 62. 5. 31	
6	竹 田 光 雄	S. 4. 7. 29	S. 62. 6. 1	H. 5. 3. 31	
7	笹 木 明 夫	S. 9. 2. 8	H. 5. 4. 1	H. 7. 3. 31	
8	後 藤 武 夫	S. 15. 8. 15	H. 7. 4. 1	H. 15. 3. 31	
9	齋 藤 誠 一	S. 19. 10. 31	H. 15. 4. 1	H. 18. 7. 29	

# 南陽市行政機構図

令和4年4月1日





選挙管理委員会 —— 事 務 局 —— 選挙係

監 査 委 員 —— 事 務 局 —— 監査係

農 業 委 員 会 —— 事 務 局 —— 農地係・振興係

固定資産評価審査委員会

5 令和4年度 議会費（当初予算）

（単位：千円）

区 分(節)	令和4年度		令和3年度		比較 増減	対前年 増減率 (%)
	予算額	構成比 (%)	予算額	構成比 (%)		
1 報 酬	74,640	43.1	74,640	42.4	0	0
2 給 料	17,906	10.3	18,731	10.6	△825	△4.4
3 職員手当等	37,112	21.5	38,085	21.7	△973	△2.6
4 共 済 費	29,441	17.0	30,685	17.4	△1,244	△4.1
7 報 償 費	192	0.1	181	0.1	11	6.1
8 旅 費	5,941	3.4	5,788	3.3	153	2.6
9 交 際 費	800	0.5	800	0.5	0	0.0
10 需 用 費	1,694	1.0	1,684	1.0	10	0.6
11 役 務 費	207	0.1	207	0.1	0	0
12 委 託 料	990	0.6	990	0.6	0	0
13 使用料及び賃借料	1,195	0.7	1,193	0.7	2	0.2
17 備品購入費	32	0.0	32	0.0	0	0
18 負担金補助 及び交付金	2,868	1.7	2,875	1.6	△7	△0.2
合 計	173,018	100.0	175,891	100.0	△2,873	△1.6

## 6 令和4年度 一般会計（当初予算）

歳 入

（単位：千円）

区 分	令和4年度		令和3年度		比較増減	対前年 増減率 (%)
	予算額	構成比 (%)	予算額	構成比 (%)		
1 市 税	3,489,893	21.9	3,180,441	19.7	309,452	9.7
2 地方譲与税	143,555	0.9	140,734	0.9	2,821	2.0
3 利子割交付金	2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0
4 配当割交付金	7,000	0.0	5,000	0.0	2,000	40.0
5 株式等譲渡所得割交付金	8,000	0.1	2,000	0.0	6,000	300.0
6 法人事業税交付金	42,000	0.3	33,000	0.2	9,000	27.3
7 地方消費税交付金	715,000	4.5	686,000	4.2	29,000	4.2
8 環境性能割交付金	13,000	0.1	12,000	0.1	1,000	8.3
9 地方特例交付金	25,000	0.2	172,000	1.1	△147,000	△85.5
10 地方交付税	4,506,800	28.3	4,004,400	24.8	502,400	12.5
11 交通安全対策特別交付金	4,500	0.0	6,000	0.0	△1,500	△25.0
12 分担金及び負担金	93,989	0.6	102,787	0.6	△8,798	△8.6
13 使用料及び手数料	115,192	0.7	117,610	0.7	△2,418	△2.1
14 国庫支出金	2,072,843	13.0	2,157,927	13.4	△85,084	△3.9
15 県支出金	1,290,825	8.1	1,169,963	7.2	120,862	10.3
16 財産収入	18,123	0.1	22,242	0.1	△4,119	△18.5
17 寄附金	1,007,900	6.3	805,000	5.0	202,900	25.2
18 繰入金	1,138,790	7.1	1,055,929	6.5	82,861	7.8
19 繰越金	200,000	1.3	200,000	1.2	0	0.0
20 諸収入	200,490	1.3	191,367	1.2	9,123	4.8
21 市債	835,100	5.2	2,123,600	13.1	△1,288,500	△60.7
合 計	15,930,000	100.0	16,190,000	100.0	△260,000	△1.6

## 歳 出

(単位:千円)

区 分	令和4年度		平成3年度		比較増減	対前年 増減率 (%)
	予算額	構成比 (%)	予算額	構成比 (%)		
1 議 会 費	173,018	1.1	175,891	1.1	△2,873	△1.6
2 総 務 費	2,748,439	17.3	2,979,560	18.4	△231,121	△7.8
3 民 生 費	5,353,952	33.6	5,933,855	36.7	△579,903	△9.8
4 衛 生 費	1,303,650	6.5	842,856	5.2	187,794	22.3
5 労 働 費	75,334	0.5	45,918	0.3	29,416	64.1
6 農林水産業費	585,054	3.7	484,351	3.0	100,703	20.8
7 商 工 費	373,288	2.3	377,263	2.4	△3,975	△1.1
8 土 木 費	1,696,821	10.6	1,784,085	11.0	△87,264	△4.9
9 消 防 費	647,928	4.1	634,359	3.9	13,569	2.1
10 教 育 費	1,684,553	10.6	1,445,424	8.9	239,129	16.5
11 災害復旧費	37,740	0.2	37,740	0.2	0	0.0
12 公 債 費	1,503,216	9.4	1,428,691	8.8	74,525	5.2
13 諸 支 出 金	7	0.0	7	0.0	0	0.0
14 予 備 費	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0
合 計	15,930,000	100.0	16,190,000	100.0	△260,000	△1.6

## 7 令和4年度 各会計予算

(一般会計・特別会計)

(単位：千円)

区 分		令和4年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	比較増減	
				予算額	増減率(%)
一般会計		15,930,000	16,190,000	△260,000	△1.6
特別 会計	国民健康保険特別会計	3,336,298	3,283,927	52,371	1.6
	財産区特別会計	109,799	82,032	27,767	33.8
	育英事業特別会計	4,114	5,314	△1,200	△22.6
	介護保険特別会計	3,723,133	3,720,878	2,255	0.1
	後期高齢者医療特別会計	424,500	395,261	29,239	7.4
	小 計	7,597,844	7,487,412	110,432	1.5
合 計		23,527,844	23,677,412	△149,568	△0.6

(企業会計)

(単位：千円)

区 分			令和4年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	比較増減	
					予算額	増減率(%)
水道事業	収益的収支	収入	829,727	849,279	△19,552	△2.3
		支出	809,257	824,087	△14,830	△1.8
	資本的収支	収入	61,191	110,164	△48,973	△44.5
		支出	351,404	398,067	△46,663	△11.7
※資本的収支の差については、損益勘定留保資金、減債積立金、消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補填						
下水道事業	収益的収支	収入	1,026,626	1,039,529	△12,903	△1.2
		支出	1,017,964	1,030,463	△12,499	△1.2
	資本的収支	収入	898,587	699,945	198,642	28.4
		支出	1,268,677	1,049,605	219,072	20.9
※資本的収支の差については、損益勘定留保資金、消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補填						

8 令和4年度 一般会計歳出予算（性質別予算）

（単位：千円）

区 分	令和4年度当初		令和3年度当初		比較増減 (A)-(B)
	予算額(A)	構成比 (%)	予算額(B)	構成比 (%)	
人件費	2,757,583	17.3	2,730,026	16.9	27,557
物件費	1,816,073	11.4	1,459,350	9.0	356,723
維持補修費	251,609	1.6	249,377	1.5	2,232
扶助費	3,262,059	20.5	3,221,427	19.9	40,632
補助費等	3,291,419	20.7	3,748,360	23.2	△456,941
普通建設事業費	1,084,624	6.8	1,509,352	9.3	△424,728
災害復旧事業費	37,740	0.2	37,740	0.2	0
公債費	1,503,205	9.4	1,428,680	8.8	74,525
積立金	498,975	3.1	423,938	2.6	75,037
投資及び出資金					
貸付金	40,000	0.3	40,000	0.3	0
繰出金	1,366,713	8.6	1,321,750	8.2	44,963
予備費	20,000	0.1	20,000	0.1	0
合 計	15,930,000	100.0	16,190,000	100.0	△260,000
特定財源	5,733,539	36.0	6,358,562	39.3	△625,023
一般財源	10,196,461	64.0	9,831,438	60.7	365,023



令和4年4月作成